


てらこやに見学にくる方から一番多くいただく感想は、「こどもたちがたくさん声をかけてくれます。」ということ。こどもたちそれぞれにタイプがあるので、全員が人懐っこく話しかけるわけではないのだけれど、本当によく言われる。おとなやこどもということをあまり意識せず、フラットに「人」として見ていて、しぜんと友だちのように接しているからなんだろうなあ。それがうれしい。〇〇さんのお母さんではなく、みんなが互いに名前呼び合っているのも好き。そんなこどもたちも一歩てらこやの外へ出ると、照れたり恥ずかしくて小さな声になったり・\*・外に出ることが多い11月。どんな姿が見られるかな。あ、修学旅行、今年は言葉を越えての交流だ〜！ドキドキ★

日	月	火	水	木	金	土
			1	海の日・釣り <sup>2</sup>	文化の日 <sup>3</sup>	4
5	6	7	8	(希望者) 9 しまなみ海道	10 サイクリング	11
12	13	14	15 収穫のお祝い	16 修学旅行プレゼン	17	18
19 (キッズチャレンジ ショップ at馬島)	20	21	22	空10歳 <sup>23</sup> 勤労感謝の日 修学旅行 (7泊8日)	24	25
26	あこ7歳 <sup>27</sup>	28	29	30	12/1 5,6年生代休	

○ お弁当の日(緑色の日) 日にちは未定ですが、1~4年生は修学旅行の間どこかへ行きます♪ \*青字・誕生日\(^o^)/

◆◆◆\*...◆◆◆ **お知らせ** ◆◆◆\*...◆◆◆

**冬時間スタート!**  
11月から3月までは冬時間。16時30分までにお迎えます。おひさまが隠れると、一気に寒〜いてらこやです。(火が恋しい時期がやって来ますね。)どうぞよろしくお願ひします(\*^^\*) 難しい日は遠慮なくスタッフまでお知らせください。

**修学旅行(^\_^)&小さな旅**  
11月23日(木)~30日(木)今年高学年5人と韓国へ行ってきました! つなげてくださる人たちのおかげで、韓国・順天にある学校でも過ごす予定です。さてその間、てらこやで過ごす1~4年生のこどもたちも小さな旅を計画中です。

サランオリンハッキョという学校と交流してきます。

◆◆◆\*...◆◆◆ **ふっくんのコーナー「萩往還」** ◆◆◆\*...◆◆◆

歩くことはよく人生になぞらえられる。人生は休むことはあってもよっぽどのことがない限りやめることはできない。基本的に自分のやりたいことをやる てらこやという場にとって、遠泳や萩往還、雪山登山などのスタッフプランは少し特殊だ。よっぽどのことがない限りやめることはできない。(もちろん相談する余地はある)

これらの活動は、強く人生を切り拓いていく人になってほしいというスタッフの願ひに溢れている。僕はそう理解している。

今回の萩往還で僕が気づかされたことは、目的地まで「歩く」ということが決まっているなか、どうアプローチするかがとても重要だということ。それ次第で、つらい道のりにもなるし、楽しい道のりにもなる。

1日目は、お腹減った、足が痛い、あとどのくらい?というようなツラさや不安を訴える声をよく聞いた。実際に歩けた距離も短かった。2日目は、体が慣れたのかツラさにフォーカスする声は少なくなつて、楽しむ方に気持ちが向いたように感じた。しりとりのマンガの話、怖い話をしながら歩いた。冬いちごやお花、むかごやアケビが心を和ませてくれた。初日の遅れも取り戻して順調なペースで進むことができた。3日目は、ここまで来たんだから進もうという気持ちで歩いた。ゴールを捉えるとしんどくても足は進む。まあみんなやあつつんの応援が嬉しかった。そして、みんな無事に到着することができた。

僕にとっては5回目の萩往還。自分自身、最近なんとなく元気が出ない中での参加だった。毎回子どもたちに勇気ももらう。1年生のあんな小さい体で60キロもの距離を歩き切ることができる。本当にすごい。そういえば、何人かの子が花束をつくりながら歩いてまあみんなにプレゼントしていた。改めて思った。それってとても素敵なことじゃないか? 長い道のり、どうせ歩くなら楽しみながら。誰かの喜ぶ顔を想像しながら。僕もそうありたいと思った。次は2年後。どんなことを感じながら歩けるだろうか。